

曾国藩全集

日记 (三)

清 李瀚章

清 李瀚章

校勘 编撰

典藏本
拾伍



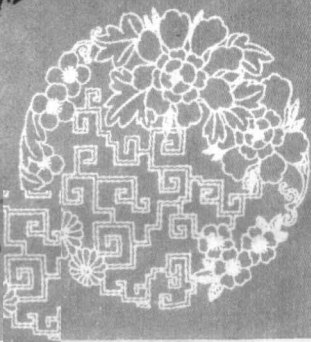
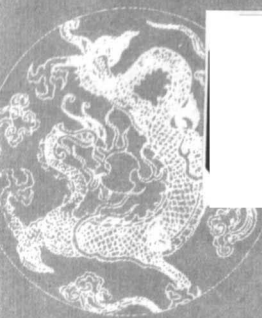
中国华侨出版社

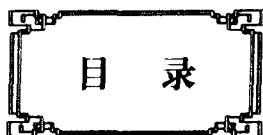
日记 (三)

李瀚章 编撰
李鸿章 校勘



中国华侨出版社





道光拾玖年 (1)

正月 (1)

二月 (5)

三月 (9)

四月 (13)

五月 (16)

六月 (19)

七月 (22)

八月 (25)

九月 (28)

十月 (31)

十一月 (34)

十二月 (37)

道光廿年 (39)

正月至六月 (39)

七月至九月 (43)

十月 (45)

十一月 (45)

十二月 (50)

道光廿壹年 (55)

正月 (55)

二月 (60)

三月 (65)

闰三月 (70)

四月 (75)

五月 (79)

六月 (84)

七月 (85)

八月 (90)

九月 (95)

十一月 (98)

十二月 (103)

道光廿貳年 (106)

十月 (106)

十一月 (116)

十二月 (127)

道光廿叁年 (136)

正月 (136)

二月 (143)

三月 (150)

四月 (156)

六月	(158)
七月	(161)
九月	(163)
十月	(164)
十一月	(167)
道光廿肆年	(170)
正月	(170)
二月	(174)
三月	(177)
四月	(181)
五月	(185)
六月	(189)
七月	(192)
八月	(196)
九月	(200)
十月	(204)
十一月	(208)
道光廿伍年	(212)
正月	(212)
二月	(217)
咸丰捌年	(222)
三月至四月	(222)
六月	(223)
七月	(230)

八月	(248)
九月	(267)
十月	(284)
十一月	(297)
十二月	(304)

咸丰玖年 (313)

正月	(313)
二月	(321)
三月	(331)
四月	(341)
五月	(350)
六月	(358)
七月	(365)
八月	(372)
九月	(382)
十月	(390)
十一月	(398)
十二月	(409)

咸丰拾年 (417)

正月	(417)
二月	(425)
三月	(432)
闰三月	(440)
四月	(449)
五月	(456)

六月	(466)
七月	(475)
八月	(483)
九月	(490)
十月	(498)
十一月	(504)
十二月	(512)

咸丰拾壹年 (522)

正月	(522)
二月	(531)
三月	(542)
四月	(552)
五月	(562)
六月	(571)
七月	(579)
八月	(589)
九月	(599)
十月	(607)
十一月	(618)
十二月	(627)

同治元年 (637)

正月	(637)
二月	(646)
三月	(655)
四月	(664)

五月	(674)
六月	(683)
七月	(691)
八月	(699)
闰八月	(708)
九月	(719)
十月	(731)
十一月	(741)
十二月	(750)

同治貳年 (759)

正月	(759)
二月	(769)
三月	(778)
四月	(789)
五月	(799)
六月	(809)
七月	(818)
八月	(827)
九月	(837)
十月	(846)
十一月	(854)
十二月	(862)

同治叁年 (871)

正月	(871)
二月	(880)

三月	(889)
四月	(902)
五月	(912)
六月	(922)
七月	(932)
八月	(941)
九月	(950)
十月	(958)
十一月	(966)
十二月	(976)
同治肆年	(985)
正月	(985)
二月	(994)
三月	(1002)
四月	(1011)
五月	(1020)
闰五月	(1028)
六月	(1037)
七月	(1046)
八月	(1055)
九月	(1064)
十月	(1072)
十一月	(1080)
十二月	(1088)

同治伍年 (1095)

正月 (1095)

二月 (1102)

三月 (1110)

四月 (1118)

五月 (1129)

六月 (1138)

七月 (1147)

八月 (1155)

九月 (1164)

十月 (1171)

十一月 (1180)

十二月 (1188)

同治陆年 (1196)

正月 (1196)

二月 (1205)

三月 (1216)

四月 (1225)

五月 (1235)

六月 (1245)

七月 (1254)

八月 (1263)

九月 (1272)

十月 (1281)

十一月 (1291)

十二月	(1300)
同治柒年	(1309)
正月	(1309)
二月	(1317)
三月	(1326)
四月	(1334)
闰四月	(1342)
五月	(1352)
六月	(1361)
七月	(1370)
八月	(1379)
九月	(1388)
十月	(1397)
十一月	(1405)
十二月	(1415)
同治捌年	(1428)
正月	(1428)
二月	(1440)
三月	(1449)
四月	(1458)
五月	(1467)
六月	(1475)
七月	(1483)
八月	(1491)
九月	(1499)

十月	(1507)
十一月	(1515)
十二月	(1523)

同治玖年 (1531)

正月	(1531)
二月	(1539)
三月	(1547)
四月	(1555)
五月	(1563)
六月	(1570)
七月	(1577)
八月	(1585)
九月	(1592)
十月	(1601)
闰十月	(1610)
十一月	(1618)
十二月	(1626)

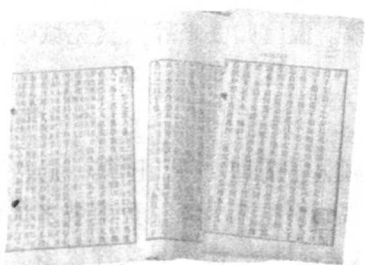
同治拾年 (1633)

正月	(1633)
二月	(1641)
三月	(1648)
四月	(1656)
五月	(1664)
六月	(1671)
七月	(1679)

八月	(1687)
九月	(1698)
十月	(1708)
十一月	(1720)
十二月	(1728)
同治拾壹年	(1736)
正月	(1736)
二月	(1744)

同治叁年

日记



正月

初一日

黎明至万寿宫拜牌，旋归寓，至祖宗前行礼。各文武员弁庆贺者甚多，一一接见，至巳刻始毕，中坐见者五次，余皆立见。巳正，出外拜客，朱久香前辈处一坐，余皆未会。归，清理文件。午正二刻请幕府诸人一饭，未末散。出唐伯虎、仇十洲之画共一赏玩。阅本日文件甚多，添恽次山信二页。夜温古文二首，核批札各

稿，添彭杏南信一页。二更三点睡，倦甚，遂能成寐。五更醒。

初二日

早饭后清理文件，见客三次，杨仲乾谈最久。出门拜客，在毛竹丹、忠义局两处久坐，归已午正矣。见客，魏澍西等一谈。中饭后见客二次，围棋一局。阅《通考·征榷类》“榷茶”毕，阅本日文件。至内室一坐。夜核批札稿。温《归去来辞》、《芜城赋》、《哀江南赋》，二更五点睡。

初三日

早饭后见客三次，坐均颇久。清理文件，围棋一局，写刘霞仙信一件，共七页。午刻，邓观察裕生来一谈，黄南坡来久谈。中间饭后，阅《通考》《坑冶》、《杂征榷》，阅本日文件极多。傍夕至幕府一谈。夜核批札各稿，二更后将《哀江南赋》朱圈一过。

初四日

早饭后清理文件，见客十次，内坐见者二次。围棋一局。写澄弟信一件、沅弟信一件。午正核批札稿。中饭后阅《杂征榷》，阅本日文件，再阅《杂征榷》未毕。傍夕至内室久谈。夜，接奉廷寄二件，核批札各稿，二更后温《送穷文》、《进学解》、《秋声赋》、《赤壁赋》，《古文·词赋类》温毕。

初五日

早饭后见客二次，衙门期也。旋立见者三次。清理文件。围棋一局。已正见客，坐见者一次，立见者一次。午正写信，甫执笔而黄南坡来，与之久谈。又围棋一局。旋又见客二次。中饭后见客，坐见者一次。阅《征榷考》，至傍夕始毕。阅本日文件极多，至幕府一谈。夜将《征榷考》中录《雅训小记》。二更后核批札各稿。四点睡，甚能酣寝，几至于竟夕不醒，岂日内服新制丸药之效耶？

附 记

云吉已在局用二百六十金，又支四十，凑足三百。

粮台再送三百金内一百私送，余又补一百。请恤。

初六日

早饭后清理文件。见客，坐见者五次。围棋一局，写黄印山密信一片。午刻见客二次，核科房批札稿甚多，写刘印渠信三页，未毕。至万簾轩家赴宴，主为两司两道，客为余与朱学使暨黄南坡、毛竹丹、王孝凤也，申刻归。阅本日文件，阅《通考·市糴》。傍夕至内室一谈。夜写印渠信一页，仍未毕，核批札各稿。二更后温《古文·诏令类》。

初七日

早饭后清理文件。见客，立见者一次，坐见者二次。围棋一局。将印渠信写毕，旋写沅弟信一件。吴纘先来，与之久谈。午刻核批札稿。中饭后，莫子偓来，与之赏玩新得殿板《廿四史》，何廉昉之所送也。阅《市易考一》，阅本日文件。周缦云来，久坐。又立见之客二次。核改批札各稿。傍夕至内室一叙。夜改复李世忠信稿，又核各信稿，温《书·吕刑》未毕。牙疼而松，岂近日服丸药太补之过耶？

初八日

早起，备祭席，因先祖星冈公冥诞，率家人行礼。饭后见客，立见者二次，坐见者三次。清理文件。围棋一局。写沈幼丹信。旋又见客，坐见者三次，立见者三次。午刻核批札各稿。中饭，请同县魏涟西、沈霭亭、潘伊卿等六人便饭，未正毕。阅本日文件。接沅弟信，寄有刘霞仙中丞信一封，奏稿二本，粗阅一过，已昏暮矣。至幕府一谈。夜核批札稿、信稿颇多，温《吕刑》，仍未毕。二更四点睡。

初九日

早饭后见客一次，清理文件。围棋未终局而雪琴来，与之久谈，已刻去。又见客三次。写郭意臣信一封。请黄南坡、毛竹丹及

司道小宴，申初散。阅本日文件。说话太多，倦甚。傍夕阅《市棠考》数页。夜核批札稿，疲乏若不能自持者。二更后温《吕刑》，三更毕。日内因三次酒席，困倦已极。

初十日

早饭后见客二次，衙门期也。清理文件。围棋一局未毕，周绶云来上学，行礼毕。又见客三次，再围棋一局，倦甚。雪琴来，留吃中饭，是日先生入学，备有酒席也。杨厚庵来。未正，饭毕，倦困若不克自持者。阅本日文件。申正阅《市棠一》毕。傍夕，登床小睡。夜核批札稿甚多，至二更五点半。是日大雪竟日，平地二尺，寒冷异常。闻侍逆与黄文金上犯江西，已至绩溪，为之忧灼不已。

十一日

早饭后清理文件，见客一次。旋出城拜客，雪琴晤谈片刻，厚庵、南坡俱未会。归与鲁秋杭围棋一局。写李少荃信一封。风雪不止，酷寒难耐。核科批稿。中饭后，南坡、竹丹来久坐，阅本日文件，改盐务折一件，至一更五点半。旋又改折一件、片一件，核批札稿，二更四点睡。是日雪大如故，平地几及三尺。闻贼已窜绩溪，而各军不能拔营往剿，忧灼之至。

十二日

早饭后清理文件，围棋一局，见客二次，写左季高信一件，改片稿一件。午正请客杨、彭等中饭，申初散。阅本日文件甚多，未毕。傍夕至幕府一叙。夜核批稿、信稿甚多。二更三点后，朗诵《吕刑》，三更睡。是日大雪不止，奇寒不能治事。申刻，发报二折二片。

附 记

一人	二客	三信	四科
五书	六文	七批	八歌